

TOKYO COLLEGE

共に考える未来 Shaping the Future Together

講演会

Zoom
ウェビナー



イギリスの 対中認識と 対日政策 (2010-2024年)

保守党率いるイギリス政府の中国に対する認識は、2010年から2024年にかけて大きく変化しました。2010年、デーヴィッド・キャメロン首相は中国の台頭を機会と捉えていました。しかし、10年後には、政府は中国をイギリスの経済安全保障に対する最大の長期的脅威とし、海外での中国の自己主張に対する懸念が高まっていると表明しました。この期間に、イギリスと日本はますます密接な安全保障関係を築きました。イギリス政府の中国に対する認識がこの期間の日本への政策を決定付けたのでしょうか、それとも他の要因も同様の影響力があったのでしょうか？新しい労働党政府からはどのようなアプローチが期待されるのでしょうか？

2025. **2.18** (火)
15:00-16:30

講演者

**Alastair
MORGAN**

東京大学東京カレッジ
潮田フェロー；
2015-2018: 在朝鮮民主主義
人民共和国英国大使



コメンテーター

佐橋 亮

東京大学東洋文化研究所
教授



司会

星 岳雄

東京大学東京カレッジ長



主催

東京大学国際高等研究所東京カレッジ

言語

英語(日本語同時通訳)

お問合せ

東京大学国際高等研究所東京カレッジ
tokyo.college.event@tc.u-tokyo.ac.jp

要事前登録

▶ 事前登録は
こちらから



東京大学に新しく設立された「東京カレッジ」。世界の第一線で活躍する研究者や知識人を招き、市民の皆さんと一緒に未来社会の様々な側面について考える場を作ります。

Tokyo College aims to generate new knowledge to contribute to the creation of an inclusive society and spark deeper public engagement with the University.



facebook



X



Mail Magazine

